

## 「司法書士の貧困問題への取り組み」

司法書士 伊東 弘嗣

### 1. 貧困問題とは

失業・就職難・非正規労働

生活保護

野宿者

セーフティーネット など

### 2. 司法書士がなぜ貧困問題に取り組むのか

生存権（憲法25条）

人格権（憲法13条）

業務（借金問題、労働問題など）と貧困問題との関連性

<憲法>

第二十五条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

第十三条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

<司法書士法>

第一条 この法律は、司法書士の制度を定め、その業務の適正を図ることにより、登記、供託及び訴訟等に関する手続の適正かつ円滑な実施に資し、もつて国民の権利の保護に寄与することを目的とする。

<司法書士法改正大綱>

#### 1 使命規定

現行の目的規定を廃止し、「使命」規定を新設すること。

\* 例示「司法書士は、登記、供託及び訴訟等に関する法律事務の専門家として、国民の権利の擁護と公正な社会の実現を図ることを使命とする。」

<弁護士法>

第一条 弁護士は、基本的人権を擁護し、社会正義を実現することを使命とする。

2 弁護士は、前項の使命に基き、誠実にその職務を行い、社会秩序の維持及び法律制度の改善に努力しなければならない。

## 2. 具其他的な取り組み

- ( 1 ) 大阪司法書士会人権委員会  
貧困問題を含めた人権問題に対する会員の意識向上
- ( 2 ) ホームレス相談
- ( 3 ) 反貧困ネットワーク大阪実行委員会  
平成 2 1 年 3 月「反貧困・春の大相談会」  
連続学習会（書籍「大阪の貧困」）
- ( 4 ) 近畿生活保護支援法律家ネットワーク  
生活保護申請時の問題（稼働年齢層、ホームレス）  
生活保護利用中の問題（違法な就労指導）
- ( 5 ) 関西囲い屋対策会議  
生活保護利用者を囲い込み、生活保護費をピンハネ
- ( 6 ) 大阪いちょうの会西成相談会  
借金（ヤミ金）、戸籍、住民票、生活保護などの各種法律問題
- ( 7 ) ハローワーク前相談会  
ハローワーク利用者の減少

## 3. 貧困問題と法教育

- ( 1 ) 貧困問題は人権（憲法）問題  
少数者の人権と多数決主義的民主主義  
生活保護利用者は 2 0 0 万人
- ( 2 ) 法を犯す者に隠れる貧困問題  
強盗、横領、児童虐待
- ( 3 ) 貧困に対する偏見と法教育  
不正受給者の報道  
野宿者襲撃事件（野宿者の多くは障がい者？）  
年金よりも生活保護費が多い（「健康で文化的な最低限度の生活」とは？）  
最低賃金額（同一価値労働同一賃金）  
貧困をなくし、貧困の連鎖を断ち切る

以上